

平成28年度 地域ケアプラザ事業報告書

1 施設名

横浜市富岡東地域ケアプラザ

2 事業計画

今年度、地域ケアプラザの管理運営をどのようにおこなったのか、具体的に記載してください。

地域の現状と課題について

・担当エリアの富岡第二地区と金沢シーサイドタウン地区は、それぞれに65歳以上の人口割合が増えている地域であり、各地区の特徴を踏まえ、金沢区地域保健福祉計画「地区別計画」の目標に沿った地域づくりの支援を行いました。

・富岡第二地区は連合町内会が中心となって強力な組織力で活動し、住民の団結力は強くあります。近年、マンションが新しく出来、新しい住民との連携も必要になっています。自治会員数の減少、役員の高齢化、役員の担い手不足の他、異世代交流事業の参加者減少、障害児・者の活動支援等の課題も出てきております。これらの課題に対して、地区社協と共に検討し取り組みました。

・金沢シーサイドタウン地区は、同年代の住民が多く住む地域であり、一斉に高齢化へ突入することを予測して、地区でも意識して地域づくりを行ってきています。地域の課題には自主的に取り組んでいく地区ですので、ケアプラザでは地区の困り事への相談を受けての支援というスタンスで行っています。現在はサークル活動やボランティア活動を活発に行っているグループでも、次世代の担い手が心配されています。地区役員と協働して、新たなボランティアの発掘をしています。

・2つの地区をまたいで、今まで潜在化していた障害児・者問題に関しても各専門部署との関わりを密にして取り組みました。

施設の適正な管理について

ア 施設の維持管理について

1 清掃

日常清掃、定期清掃、ガラス・網戸、照明器具、カーテン、グリストラップ、フィルター、全熱交換器フィルター、給排気ガラリ、厨房フィルター、排水管高圧洗浄の定期清掃を委託している業者により実施しました。

2 点検

設備巡回、消防設備、空調、エレベーター・自動ドアの定期点検を実施し、適切に対処しました。

3 その他

館内・館外の植栽管理、害虫駆除を適時に実施しました。

イ 効率的な運営への取組について

1 法人での取組み

- ・法人運営のケアプラザ6施設での所長会を毎月開催し、効果的な運営について検討しています。また地域包括支援事業・地域交流事業・居宅介護支援事業・通所介護事業の部門ごとの会議を開催、相互の情報交換の他、事業推進の仕方等を検討する等、効果的運営に努めました。
- ・災害対策の見直しや介護保険報酬改定について検討し、顧客満足度に沿ったサービスを提供できるように取組みました。

2 金沢区内での取組み

- ・金沢区福祉保健課が中心となって、区内の所長・地域包括支援センター・地域交流コーディネーターが相互に情報交換や合同事業を効率的に実施できました。
- ・居宅介護支援のケアマネジャーは、区内ケアマネクラブに参加して他施設のケアマネジャーと交流して、良い刺激となり業務に活かすことができました。

ウ 苦情受付体制について

- ・苦情には迅速に対応してご利用者の信頼度を高めることを目的に、苦情解決規定、苦情受付担当者・解決責任者、第三者委員を配置しています。またそのシステムが分かるように掲示し、もし苦情があった場合には利用者が苦情を申立てしやすいように努めました。
- 苦情解決の取組みは迅速な対応を心がけております。

エ 緊急時（防犯・防災・その他）の体制及び対応について

1 防災について

- ・火災・地震に備えた避難訓練を2回実施しました。
貸館利用者（ボランティア）やデイサービス利用者の協力を得て、火災に加えて大地震時の避難訓練を行いました。津波災害時の避難方法は、当施設は海拔2.6メートルに立地していることより、足元の不自由な高齢者にとって課題が大で、避難場所の設定は現在も模索中で、防災マニュアル改定版は次年度への継続課題となりました。
- ・住民急変時にAEDをケアプラザ職員として使用できるように、消防署指導のもと全職員対象の講習会や自主事業の講座を開催しました。
- ・金沢区防災計画に即して、特別避難場所の開設や災害時の応急備蓄品の管理について、職員全員が適切にできるよう訓練・確認を実施しました。

2 防犯について

- ・近隣での被害情報を職員間で共有し、地域住民向けの被害予防の講座を2回実施し地域の防犯意識を高めるよう努めました。
- ・デイサービス送迎車に防犯パトロールのステッカーを貼り、地域のパトロールに協力しています。
- ・ケアプラザの建物周辺に、燃えやすいものやゴミを放置しない等の清掃・美化・整頓に努め、防犯・防火に取り組めました。

3 その他

- ・職員の安全のため夜間は2名体制を維持し、警備会社への通報も直接できるようなシステムを敷いています。
- ・職員緊急参集体制は、近所（15分以内に駆け付けられる範囲）の職員としています。

オ 事故防止への取組について

- ・施設で事故やひやりハットが多いのはデイサービスであり、もし事故が発生した場合には当日内に現場検証して分析、是正策の検討をし、併せて家族への報告、法人への報告、必要な場合は区に報告し対処しました。
- ・法人では、事故が発生した時点で、事故報告書を法人施設全体にメール（この際は個人情報削除）で報告、全施設は事故報告を受けて、事故分析及び是正策を共有することで事故防止に活用するシステムを作っています。
- ・施設内では、毎月のデイ会議において、分析・是正策を全職員に報告し、再発防止策を周知徹底しています。
職員へ事故防止の意識を高めるために、リスクマネジメント研修を実施しました。

カ 個人情報保護の体制及び取組について

- ・法人の個人情報保護規定を用いて、全職員に個人情報保護の研修を実施しました。また、採用職員に対しても同様に指導し、定期的に自己チェックを行い、個人情報の管理状況を確認するように啓蒙しています。
- ・個人ファイル等の個人情報は、必ず鍵のかかる書庫に保管し、館外への持出し禁止を維持しています。
- ・請求書や連絡票は誤配布・誤送信を防ぐために、必ずダブルチェックを行っています。
- ・PCは起動時にはパスワードを入力するよう設定し、退庁時は倉庫に鍵をかけて保管し、通所介護事業・居宅介護事業で使用するソフトはデータをサーバー管理し、USBメモリーは使用禁止としています。

キ 情報公開への取組について

- ・館内に、運営規程、約款、重要事項説明書、事業報告書を掲示し、来館者が閲覧できるようにしています。
- ・介護サービス情報は情報公表センターに対し、事業所情報公表項目（「基本情報」「介護サービス情報」）を記入し報告しています。また、かながわ福祉振興会にも介護情報公表として通所介護事業所及び居宅介護事業所の情報を公表しています。
- ・法人ホームページにも毎月、情報をアップし事実に基づいた情報を公開しました。

ク 人権啓発への取組について

- ・地域住民の暮らしの中に人権を大切にし、互いに尊重しあえる地域づくりを目標に地域での障害者を理解する講座、実際に色々な方が一堂に活動できる活動等、担当エリア内小学校での人権週間での障害を持つ方の体験を語っていただく講演会等を行うことにより、人権を尊重することが根付いた地域づくりを行いました。

ケ 環境等への配慮及び取組について

- ・「ヨコハマ3R夢」に則ってゴミの分別を行い、ゴミリサイクル推進事業に努め、かつゴミ減量化を努めましたが、一般ゴミは昨年度比で若干増加となりました。利用者にはゴミ持ち帰りを推奨し、職員に対してもゴミ減量化の意識を高めるよう指導しました。
- ・ペットボトルキャップを収集し、障害者団体に寄付や海外子どもワクチン購入資金に活用して頂きました。ケアプラザでの収集が周知し近隣の保育園からの協力も頂くようになりました。

介護保険事業

● 介護予防支援事業

《職員体制》

保健師等 0名、社会福祉士 1名 主任ケアマネジャー 1名
ケアマネジャー 1名（非常勤）、事務 1名（非常勤）

《目標》

- 地域包括支援センターは、要支援、要介護になるおそれのある人、「要支援1・2」の認定を受けている人を対象に、介護予防マネジメントを実施し、包括的継続的な支援を受けられるよう調整します。
- ・要支援1・2の認定を受けた方は、地域包括支援センターが介護予防ケアプランを作成します。
 - ・要介護から要支援の認定を受けた方の介護予防ケアプラン作成は、利用者の意思決定を大切にし、都道府県の指定を受けた居宅介護支援事業所に介護予防支援業務の委託を依頼します。
 - ・地域包括支援センターは、介護予防サービス事業所の選択を左右し得る立場にあるため、公正・中立の立場で対応します。

《実費負担（徴収する場合は項目ごとに記載）》

- 特になし

《その他（特徴的な取組、PR等）》

- ・介護予防ケアプラン作成の研修に積極的に参加し、プランに活かします。
介護保険内のサービスのみならず、民生委員、地域のボランティアや団体など地域の方とも連携をとり、インフォーマルサービスも調整します。

《利用者実績》

【単位：人】

4月	5月	6月	7月	8月	9月
87	87	89	90	91	92
10月	11月	12月	1月	2月	3月
97	97	97	102	105	104

● 居宅介護支援事業

《職員体制》

介護支援専門員… 6名

常勤 3名（うち兼務1名） 非常勤3名（うち兼務1名）

平成28年12月に1人退職

《目標》

- 本人の意向に沿ってサービスの調整を行い、居宅サービス計画書を作成して、本人が在宅生活を続けていけるよう支援した。
- 行政、地域包括支援センターなどが開催する研修への参加や、事例検討会へケースを提出し、他事業所のケアマネジャーと意見交換してスキルアップを図った。
- 週1回の定例会で、新規利用者、困難ケースの情報を共有して、担当のケアマネジャーの不在時にも対応した。また、携帯電話を持つことで24時間相談を受け付けられる体制を整えた。

《実費負担（徴収する場合は項目ごとに記載）》

- 利用者負担なし。但し、サービス提供地域を超えて訪問などする時は、その交通費を実費で頂く場合がある。

《その他（特徴的な取組、PR等）》

- 地域包括支援センター、地域活動交流事業と連携を図ることにより、インフォーマルサービスを活用し、地域の方にも関わりを持ってもらうことで幅広い支援を行うことができた。

特定事業所加算Ⅱを算定

《利用者実績》

【単位：人】

4月	5月	6月	7月	8月	9月
99	101	111	114	109	110
10月	11月	12月	1月	2月	3月
108	108	107	105	105	99

●通所介護事業

《提供するサービス内容》

- 通所サービス計画の作成
- 入浴
- 昼食
- 送迎
- 健康状態の確認
- 介護サービス（移動や排泄介助、見守り等）
- 機能訓練
- 生活指導（相談援助等）

《実費負担（徴収する項目ごとに記載）》

《通常規模型通所介護》

要介護度	基本単位	入浴加算	サービス提供体制強化加算（Ⅰ）	合計単位	①ご利用者負担金（1割）	①ご利用者負担金（2割）	②介護職員処遇改善加算	②介護職員処遇改善加算
要介護1	656	50	18	724	776円	1552円	45	91
要介護2	775			843	904円	1807円	53	106
要介護3	898			966	1036円	2071円	61	122
要介護4	1021			1089	1167円	2335円	68	137
要介護5	1144			1212	1299円	2599円	76	153
介護職員処遇改善加算（Ⅰ）		5.9%	H29年3月31日までの加算です。 1ヵ月のご利用者負担金（1割・2割）の合計に加算されます。 ご利用される回数によって、金額が変わります。 （区分支給限度額対象外）					
③ 昼食費（おやつ代含む）					810円			

入浴はご希望者のみ

※個人で楽しむ為のレクリエーションキット等は別途、材料費を頂く場合あり。

《事業実施日数》 週 6 日

《提供時間》 10:00 ~ 17:10

《職員体制》

管理者	1名（常勤兼務）
生活相談員	3名（常勤兼務3名）
看護職員	8名（非常勤兼務8名）
介護職員	17名（常勤兼務7名、非常勤兼務10名）
機能訓練指導員	8名（非常勤兼務8名）

《目標》

認知症予防プログラムの実施。万歩計を使った有酸素運動とデュアルタスクとなるスリーA体操で予防プログラムを構築していきました。友達・職員と会話をしながら

ら行う事で、気分転換にもなりました。歩数を目で分かりやすく地図に起こして、達成感を感じて頂く工夫を行った。今後も継続的に実施を行う。

《その他（特徴的な取組、PR等）》

《利用者実績（延べ人数）》

【単位：人】

4月	5月	6月	7月	8月	9月
595	638	636	621	623	581
10月	11月	12月	1月	2月	3月
618	645	575	502	509	550

●介護予防通所介護事業

《提供するサービス内容》

- 介護予防通所サービス計画の作成
- 入浴
- 昼食
- 送迎
- 健康状態の確認
- 介護サービス（移動や排泄介助、見守り等）
- 生活指導（相談援助等）

《目標》

認知症予防プログラムの実施。万歩計を使った有酸素運動とデュアルタスクとなるスリーA体操で予防プログラムを構築していきました。友達・職員と会話をしながら行う事で、気分転換にもなりました。歩数を目で分かりやすく地図に起こして、達成感を感じて頂く工夫を行った。今後も継続的に実施を行う。

《実費負担（徴収する項目ごとに記載）》

基本単位	基本単位	合計単位	1カ月の 利用料金 (1割)	1カ月の 利用料金 (2割)
事業対象者 要支援1	1647	1647	1766 円	3531 円
要支援2 (週1回程度)	1647	1647	1766 円	3531 円
要支援2 (週2回程度)	3377	3377	3621 円	7241 円
サービス提供体 勢強化加算 (I)イ	72	介護福祉士数が50%を超えている為 (要支援1の方)	78円	
	144	介護福祉士数が50%を超えている為 (要支援2の方)	155円	
介護職員処遇改 善加算 (I)	5.9%	H29年3月31日までの加算です。 1カ月のご利用者負担金(1割・2割)の合計に加 算されます。 ご利用される回数によって、金額が変わります。 (区分支給限度額対象外)	104	208
			213	427

昼食費 810円×利用日数

※入浴はご希望者のみ

※個人で楽しむ為のレクリエーションキット等は別途、材料費を頂く場合あり。

《事業実施日数》 週 6 日

《提供時間》 10:00 ~ 17:10

《職員体制》

- 管理者 1名 (常勤兼務)
- 生活相談員 2名 (常勤兼務2名)
- 看護職員 8名 (非常勤兼務8名)
- 介護職員 3名 (常勤兼務1名、非常勤兼務2名)
- 個別機能訓練指導員 8名 (非常勤兼務8名)

《目標》

ボランティアさんによる、健康麻雀を実施。男性利用者様同士のコミュニケーションの機会を向上することができた。また、編み物やカラオケなど、個別に希望のあるプログラムに対応できるよう、ボランティアさんなどの力を借りて、スタッフのプログラム以外に、選べる活動を増やせるようにしていく。

《その他（特徴的な取組、PR等）》

《利用者実績（延べ人数）》

【単位：人】

4月	5月	6月	7月	8月	9月
78	78	78	78	81	78
10月	11月	12月	1月	2月	3月
78	78	72	100	72	81

●認知症対応型通所介護

《提供するサービス内容》

- 認知症対応型通所介護サービス計画の作成
- 入浴
- 昼食
- 送迎
- 健康状態の確認
- 介護サービス（移動や排泄介助、見守り等）
- 個別機能訓練
- 生活指導（相談援助等）

《実費負担（徴収する項目ごとに記載）》

《単独型》

要介護度	基本単位	入浴加算	個別機能訓練加算	サービス提供体制強化加算（Ⅰ）	合計単位	①ご利用者負担金（1割）	①ご利用者負担金（2割）	②介護職員処遇改善加算
要介護1	985	50	27	18	1080	1151円	2303円	34円
要介護2	1092				1187	1265円	2531円	38円
要介護3	1199				1294	1379円	2759円	41円
要介護4	1307				1402	1495円	2989円	44円
要介護5	1414				1509	1609円	3217円	48円
介護職員処遇改善加算（Ⅰ）	H29年3月31日までの加算です。 1ヵ月のご利用者負担金（1割・2割）の合計に加算されます。 ご利用される回数によって、金額が変わります。 （区分支給限度額対象外）							
③ 昼食費（おやつ代含む）						810円		

《事業実施日数》 週 6 日

《提供時間》 10:00 ~ 17:10

《職員体制》

- | | |
|-----------|--------------------|
| 管理者 | 1名（常勤兼務） |
| 生活相談員 | 2名（常勤兼務2名） |
| 看護職員 | 6名（非常勤兼務6名） |
| 介護職員 | 4名（常勤兼務2名、非常勤兼務2名） |
| 個別機能訓練指導員 | 6名（非常勤兼務6名） |

《目標》

今の在宅生活を長く過ごせるように、ご本人様の残存機能を継続に取り組んだ。ご自宅でのご本人様の日常の様子を密に伺い、デイサービスのケアに組み込めるよう定期的にスタッフの会議にて状況の共有を実施。ご自宅での様子や、家族が感じていることなど確認する良い機会となった。次年度も、継続的に実施していきたい。

《その他（特徴的な取組、PR等）》

《利用者実績（延べ人数）》

【単位：人】

4月	5月	6月	7月	8月	9月
92	94	108	116	99	109
10月	11月	12月	1月	2月	3月
101	118	109	99	77	77

以下、地域ケアプラザ事業実施評価との共通部分（区と協議の上、策定して下さい。）

地域ケアプラザ

1 総合相談（高齢者・子ども・障害分野への対応）

- ・高齢者の対応として、介護保険に限らず行政サービスやインフォーマルサービスについて適切に情報提供を行った。また、地域へ出向いての健康相談を行い、相談に応じる機会をもった。

2 地域活動交流部門・地域包括支援センターの連携（生活支援体制整備事業も含む）

- ・毎月1回、生活支援部門、地域交流部門と包括部門との会議を開催し、地域情報や地域課題を共有した。また、地域課題に対しての検討と自主事業の企画を行った。
- ・共催で医療講座、地域の催事で健康相談を連携して行った。

3 職員体制・育成

- ・各種専門資格の取得に向けた支援体制も整え、お互いの協力のもと一人一人のスキルアップに努めた。また、専門職としての意識を高く持ち対応できるよう、適正な職員配置にも努めた。
- ・4職種会議を持つなどして、情報が一つの部門・人で留まらない体制作りに努めた、その結果スムーズな情報共有・対応が行えた。
- ・認知症実践者研修等、各種の研修に多くの職員が参加し振り返り研修を行い、専門知識の習得に努めた。

4 地域福祉のネットワーク構築

5 区行政との協働

- ・高齢・障害支援課と毎月1回カンファレンスを行い、地域情報・課題の共有を行った。
- ・介護予防事業や地域ケア会議実施にあたり、区と連携を取りながら行った。

地域活動交流部門

1 福祉保健活動等に関する情報収集及び情報提供

- ・ケアプラザ新聞の発行やホームページを用いてブログなどで周知。
- ・会議や利用団体等との情報交換の場で得た情報をニーズに合うものに繋げた。
- ・自主事業後のアンケートを通じて地域住民のニーズを図った。
- ・福祉保健活動等に関する情報を掲載したチラシをケアプラザ内に掲示。
- ・富岡並木地区センターのチラシの設置、連合町内会の掲示板にポスター掲示。

2 福祉保健活動団体等が活動する場の提供

- ・福祉保健活動を行う団体に対して、ケアプラザの自主事業にて披露の場を提供。
- ・福祉保健活動を行う団体に対して、貸し部屋や専用ロッカーの確保を実施。

3 自主企画事業

歌のサロン・午後の音楽会・子育てサロン「くるりん」・お楽しみサロン・障がい者余暇支援「太陽の森」・子育てサポートシステム説明会・学校と福祉施設の連絡会・音楽体操・ボランティア感謝会・並木中央小学校福祉学習・障害児余暇支援事業「サマーフレンド」・夏休み親子遊び・障害者余暇支援事業「楽しいスポーツをしよう」・防犯講座・並木中学校福祉体験学習・救急救命講座・医療講座・障がい者グランドゴルフ・わらべ歌&育児相談・パラリンピック銀メダリストによる講演会・クリスマスコンサート・クリスマス会・富岡東中学校職業体験学習・東風祭

4 ボランティアの育成及びコーディネート

- ・デイサービスの依頼に対してのボランティアコーディネートを実施。
- ・新規でボランティアを希望される方のコーディネートとマッチング。
- ・障害者支援事業のボランティア発掘。
- ・ボランティア感謝会を開催して、ボランティア同士の情報交換の場を設けた

地域包括支援センター

1 総合相談・支援

総合相談

- ・ 包括会議を密に行い、相談ケースの情報を包括3職種で共有しながら、それぞれの専門性を活かして相談支援を行った。
- ・ 地域の関係機関と良好な関係を構築するため、地域の会合に参加し、顔の見える関係づくりを進めた。また、各関係機関がつながりをもてるような機会も作った。
- ・ 地域の催事や区社協と協力して行っている「ほのぼの」などで出張相談を行い、ケアプラザまで来られない方の相談できる機会を作った。
- ・ 高齢、児童、障害のあらゆる相談に適切に対応出来るように地域交流とも協力し、地域の情報収集を行った。

地域包括支援ネットワークの構築

- ・ 北部ブロック在宅医療連絡会を開催し在宅医療機関（訪問診療、薬局薬剤師、訪問看護、ケアマネジャー、医療相談室、包括、区役所）の連携を深めた。

実態把握

- ・ 包括3職種で相談ケースから相談内容を細かく分析し、年代や既往歴、介護保険申請の有無、申請理由、相談内容等を洗い出し情報の整理を行った。
- ・ 介護者のつどいとして地域住民を対象にした「おしゃべりルーム」を毎月行い、参加者からの話の中から実態把握を行った。
- ・ 出張相談や関係機関、地域住民から地域のインフォーマルサービスについて情報収集をするなど実態把握をし、把握した内容を必要に応じて関係者と共有するように努めた。
- ・ 相談ケースから世帯状況や介護状況を抽出し、視覚で状況把握できるようにマップ作りをした。
- ・ 講座終了後はニーズ収集のためアンケートを実施した。

2 権利擁護

権利擁護

- ・ 地域住民へ成年後見制度について知って頂くため、落語を通して成年後見制度の普及活動をしている落語家と司法書士に講師をお願いし、「落語 de 成年後見制度」の講座を実施。
- ・ 金沢区成年後見サポートネットに参加し、事例検討を通してスキルアップを図ると共に、関係機関と顔の見える関係を構築した。
- ・ 区内で発生した消費者被害の最新の情報をケアプラザ内で掲示し、被害防止につながるよう情報提供した。
- ・ 地域のサロン「ジュピのえんがわ」や老人会にて、地域住民に向けての消費者被害予防の講座を行った。
- ・ 相談を受ける際、相談内容によって成年後見制度の説明と利用をすすめるよう対応した。

高齢者虐待

- ・虐待予防として、ストレスや不安を軽減する目的で「タッチケア」講習会を地域住民対象に開催した。
- ・虐待の疑いがあるようなケースの場合、早急に対応出来るように包括と区で情報共有をしながら連携して対応した。
- ・「おしゃべりルーム」を定期的に開催し、地域住民が気軽に相談出来る場所を作り、虐待の早期発見や予防につながるような体制を構築した。
- ・早期発見の為に、日頃から地域の関係機関やサービス事業者との連携がとれるよう関係性の強化に努めた。

認知症

1. 認知症の知識普及

- ①「認知症会議」として、認知症になっても安心して暮らせる地域作りを目指し、地域の認知症に対する支援者と話し合いを行った。
地域のニーズ拾いから、今後必要となってくるもの等、第一回として幅広く意見交換をした。

2. 認知症予防の活動支援

- ①レクリエーションを通して脳活性化を目的とするゲーム「スリーA」の支援
 - 1) 富岡第2地区内での「とみにスリーA」の自主化に向けた支援と継続した後方支援を行っている。
 - 2) シーサイドタウン地区の元気づくりステーション「並木の風」の自主化に向けた支援と継続した後方支援を行っている。

3 介護予防マネジメント

介護予防ケアマネジメント力

- ・利用者の状況を定期的にモニタリングし、安心・安全に在宅生活が行えるようケアマネジメントをおこない、支援計画書を作成した。
- ・介護事業者や地域関係者と連携をとり、利用者が自立した生活をおくれるよう支援した。
- ・定期的にモニタリングをおこない、適切な介護保険サービス・インフォーマルサービスをプランニングした。

4 包括的・継続的ケアマネジメント支援

地域住民、関係機関等との連携推進支援

- ・地域からの出張相談や自治会等に積極的に出向き、連携を深めた。
- ・民児協との交流会で修正した「あんしん連携カード」を配布し、独居高齢者等にも配布した。
- ・保健活動推進員の定例会や講座に出席し、情報提供や講座の支援を行った。
- ・ケアマネジャーと民生委員やボランティア団体との交流会を開催した。
- ・2か所のグループホームの運営推進会議に出席し、情報交換等を行い、連携を深めた。

医療・介護の連携推進支援

- ・薬剤師会と協力し「薬剤師とケアマネジャーの情報交換会」を開催し、連携を深めた。
- ・北部ブロック在宅医療連絡会を2回開催し、在宅医療機関の連携を深めた。
- ・全包括協働で「MSWとの連絡会」を年1回開催し、情報シートを更新予定。

ケアマネジャー支援

- ・新人ケアマネジャーを対象に、全包括協働で研修会を3回開催した。
- ・民生委員とケアマネジャーとの交流会を開催し「東京オリンピックまでに必要な新しいサービス・仕組みは何か」というテーマでグループワークを行った。
- ・エリア内のケアマネジャーを対象に「ホワイトボードケース会議」の講義を行ってもらい、ケアマネジャーの質の向上に努めた。
- ・北部4包括共催で「ケアマネ・カフェ」を2回開催し、行政や地域情報等提供し支援した。
- ・金沢区ケアマネ倶楽部の役員会や委員会に参加し、後方支援をした。
- ・ケアマネジャーからの相談は、3職種で協力し、随時相談に乗り、同行訪問やカンファレンス開催の支援を行った

多職種協働による地域包括支援ネットワーク

- ・個別ケースの地域ケア会議を3回、在宅医療連絡会と街区のマップ作りの2回の包括エリア会議を開催し、ネットワークの構築や地域課題発見等に努めた。

介護予防事業

介護予防事業

1. 地域資源づくり

①元気づくりステーション事業

- ・地域の高齢者対象に認知症予防と交流の場として活動するサロン「並木の風」を自主化に向けての後方支援を行う。H28年10月からの自主化を目指し、今年度は高齢支援課と協働で人材育成と活動支援を実施した。
- ・H26年度に立ち上げた2か所の元気づくりST（予防麻雀）の活動も順調に行えており、定期的に活動状況把握を行った。

②富岡第2地区での高齢者サロン立ち上げ支援

脳活性化レクリエーションゲーム「スリーA」を実施するサロン立ち上げに向け、H25年より地区社協と共催で3か年計画を起案。今年度はH28年6月より地区社協主催にてサロンを定期開催した。ボランティアメンバーにてリーダー部を立ち上げ、サロン運営が順調に行えるようサポートし、参加者との交流から地域情報把握の場として活用した。

2. 介護予防普及啓発

①昨年、横浜市大医学部社会予防医学教室と共催で地域の健康づくりを実施。講座内で体力測定を行った結果、下肢筋力・認知機能低下が見られる参加者がいたため、今年度は虚弱高齢者を対象とした健康づくり講座として座って出来るヨーガを2回コースで企画。昨年度の健康づくりに参加された方を対象に行った。

②横浜市大看護学部より健康講座開催協力の話があり、並木3丁目18街区の65歳以上の方を対象に、口腔機能向上についての講話と、学生による「自分の趣味・役割」を発見できるフローチャートを実施し、自分の方向性を発見していただく講座を開催した。

- ③金沢病院「腰の痛み、予防と治療」「座ってできる腰痛・膝痛予」のテーマで医療講座を実施した。
- ④地域のシニアクラブの会員対象向けに「薬の基礎知識とサプリメントの話」の講話を実施。
- ⑤60歳以上の地域住民を対象に、ロコモ予防と正しい筋トレの仕方を伝える講座を実施。
- ⑥地域のイベント（5回）・シーサイドタウン地区社協のふれあい広場ほのぼの（24回）にて健康福祉相談コーナーを設け、健康チェックを実施。測定後、保健指導を行い、健康づくりの普及啓発を行った。恒例行事として毎年必ず測っているという声が聞かれた。

生活支援体制整備事業

ニーズ・資源の把握・分析、資源情報リストの作成

地域活動の一覧表の更新、配布等を行った。
 地域活動やサロンに出向き、情報収集やニーズ把握に努めた。健康チェックなども行い、健康面のニーズも把握に努めた。
 新たに地域活動表を用い資源把握やニーズのピックアップ、活動の活発化を狙って行った。

圏域レベルの協議帯の設置・開催

「認知症会議」として、認知症になっても安心して暮らせる地域作りを目指し、地域の認知症に対する支援者と協議体を設置する。
 地域のニーズ拾いから、今後必要となってくるもの等、第一回として幅広く意見交換をした。

圏域レベルの目標・取組事項の設定

広域のちよこっとボランティアの立ち上げを目標としている。
 現状はそのための人材発掘・育成を行っている。ボランティアの意志のある方には集まって頂いた段階。

具体的な取組事項への着手

地域の行事や集まりに積極的に参加し、生活支援体制整備事業等の説明を行った。
 「地域を知り、顔の見える関係作り」を目標設定していた。地域の方には顔を覚えて頂き、声をかけて頂いたり相談を持ち掛けて頂けるようになった。

その他

--

平成28年度 地域ケアプラザ収支報告書

施設名: 横浜市富岡東地域ケアプラザ

平成28年4月1日～平成29年3月31日
(単位: 千円)

	科目	地域活動交流	地域包括支援センター			居宅介護支援	通所介護	認知症対応型通所介護	生活支援体制整備事業
			包括的支援	介護予防事業	介護予防支援				
収入	指定管理料等収入	20,294	23,843	142					5,789
	介護保険収入				3,906	22,984	75,952	18,147	
	その他								
	介護予防ケアマネジメント費				2,306				
	雑収入他						190	45	
	収入合計(A)	20,294	23,843	142	6,212	22,984	76,142	18,192	5,789
支出	人件費	11,308	18,229		871	19,925	48,079	11,464	3,309
	事務費	1,596	1,668		2,293	2,211	14,061	4,060	
	事業費	421	829	3		167	12,302	2,240	315
	管理費	6,503	1,729			934	5,475	1,301	
	その他								
	施設使用料相当額								
	消費税	904							
	戻入額	52	2,521						1,141
	支出合計(B)	20,784	24,976	3	3,164	23,237	79,917	19,065	4,765
	収支 (A) - (B)	-490	-1,133	139	3,048	-253	-3,775	-873	1,024

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業(認知症対応型通所介護等の事業)を実施している場合は、事業ごとに列を増やして同様に記載をしてください。

※ 指定管理料提案額をベースに作成してください。

横浜市富岡東地域ケアプラザ

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
歌のサロン	<p><目的> 同世代の情報交換と交流の場を提供し、豊かで楽しく生活できるきっかけ作り。 高齢者の閉じこもり防止と生きがい作り。 声を出して歌うことで、気分の活性化を図る。</p> <p><内容> ボランティア団体「グループさえずり」の進行で、季節にあった歌や懐かしい歌を当時の思い出を回想しながら歌う。</p>	<p>毎月1回 (第1金曜日)</p> <p>計12回</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
子育てサロン 「くるりん」	<p><目的> 子育て中の親同士の交流と仲間作りの場の提供。 サロンに参加することで、ボランティアとの関係が築かれ、支え合いの関係が保たれるよう支援する。</p> <p><内容> 子育て中の親同士の情報交換と、子供が自由に遊べる場の提供。 民生委員、主任児童委員、保健活動推進員に協力依頼してボランティアとして参加してもらい、見守りや育児相談、手遊びを実施。</p>	<p>毎月1回 (第1月曜日)</p> <p>計11回 (1月は除く)</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
障がい者余暇支援 「太陽の森」	<p><目的> 軽度の知的障がい者の余暇支援。</p> <p><内容> 地域と高校生ボランティアの協力により、お菓子作り、バーベキュー、芋掘りなど野外事業なども実施。</p>	<p>毎月1回 (第2土曜日)</p> <p>計12回</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
午後の音楽会	<p><目的> 地域の方々に交流と仲間作りの場を提供。 地域で活動する団体に、歌や演奏などの披露の場を提供する。</p> <p><内容> 毎月、地域で活動する団体も含め、歌・踊り・演奏など様々な種類の披露を依頼し、地域の方々に楽しんで頂く。</p>	<p>毎月1回 (第4月曜日)</p> <p>計10回 (8月・12月は除く)</p>

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
お楽しみサロン	<p><目的> 地域の方々に交流と仲間作りの場を提供。 地域で活動する団体と共に歌を楽しむ。 地域の障がい者施設に社会活動の場を提供。</p> <p><内容> ボランティアグループ「並木遊歌団」の演奏に合わせて歌を唄う。演奏終了後にお茶会をして地域住民の交流の時間を作る。知的障害者通所更生施設「聖星学園」によるパンの販売。 H29年4月より自主化</p>	<p>毎月1回 (第3木曜日)</p> <p>計10回 (6月・3月は除く)</p>

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
子育てサポートシステム説明会	<p><目的> 地域の中で子供を預けたり、預かったりすることで人と人とのつながりを広げ、地域ぐるみで子育て支援を図る。</p> <p><内容> 金沢区地域子育て支援拠点「とことこ」による、横浜市子育てサポートシステムの説明会。</p> <p><共催> 金沢区地域子育て支援拠点「とことこ」</p>	<p>4月20日</p> <p>計 1回</p>

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
並木・富岡東地区の学校と福祉施設の連絡会	<p><目的> 並木地域ケアプラザと富岡東地域ケアプラザの担当エリア内の幼稚園、保育園、学校、福祉施設の連携を図る。</p> <p><内容> 地域ケアプラザ、幼稚園、保育園、学校、福祉施設の情報交換。</p>	<p>5月17日</p> <p>計 1回</p>

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
音楽体操	<p><目的> 就園前の歩ける幼児とその親を対象に、音楽を通してふれあいを促す。 同世代の子供を持つ親同士の交流を図る。</p> <p><内容> ちゃいれっく並木二丁目保育室の保育士を招き、音楽に合わせて体を動かす。 活動を行いながら、親子と講師の交流を図る。</p> <p><共催> ちゃいれっく並木二丁目保育室</p>	<p>5月25日</p> <p>計 1回</p>

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
ボランティア感謝会	<p><目的> デイサービスやケアプラザ事業に携わるボランティアの方々への感謝と、ボランティア同志の交流を図る。 ボランティアと職員の交流を深め、活動しやすい環境作りのための情報交換の場として開催。</p> <p><内容> ボランティアへの感謝の気持ちを込めて、バイキング形式の昼食でもてなす。 ボランティア同志の交流を深められるよう、活動紹介を行う。</p>	<p>6月5日</p> <p>計 1回</p>

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
並木中央小学校福祉学習	<p><目的> ケアプラザ・デイサービスの役割を知る。 高齢者との交流を通して、思いやりの気持ちを培う。</p> <p><内容> ケアプラザの説明と施設及びデイサービスの見学</p>	<p>6月17日</p> <p>計 1回</p> <p>①10:15～10:45 ②10:45～11:15</p>

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
障がい児余暇支援 「サマーフレンド」	<p><目的> 障がいのある小学生を対象に、夏休みを利用して楽しく過ごすための余暇支援。 参加者とボランティアとの交流を促す。</p> <p><内容> 午前中は食事作り、午後はリトミックと工作を楽しむ。</p>	7月29日 計 1回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
夏休み親子遊び	<p><目的> 就学前の幼児とその親を対象に、体操や工作を通してふれあいを促す。 活動を行いながら、親子、講師との交流を図る。 同世代の子供をもつ親同士の交流。</p> <p><内容> ちやいっく並木二丁目保育室の保育士を招き、親子で体操や工作を楽しむ。 活動を行いながら、親子、講師との交流を図る。</p> <p><共催> ちやいれっく並木二丁目保育室</p>	8月4日 計 1回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
障がい児者余暇支援 「楽しいスポーツをしよう」	<p><目的> 障がい児者対象の余暇支援。 地域の障がい児同士やボランティアとの交流を促す。</p> <p><内容> 富岡並木地区センター体育室でスポーツを楽しむ。</p> <p><主催> 金沢シーサイドタウン地区社会福祉協議会</p> <p><共催> 横浜市社会福祉協議会・横浜市並木地域ケアプラザ・横浜市富岡東地域ケアプラザ</p> <p><協力> 金沢区さわやかスポーツ推進員</p>	8月20日 8月21日 計 2回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
防犯講座	<p><目的> 振り込み詐欺、ひったくりのなど身近な犯罪についての予防法を学ぶ。意識を地域の方々へ情報提供する。</p> <p><内容> 寸劇等を交えながらの、振り込み詐欺、ひったくりの神奈川県くらし安全交通課の講話。</p>	9月16日 計 1回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
並木中央小学校 福祉学習	<p><目的> ケアプラザの役割を知る。</p> <p><内容> ケアプラザの説明と施設及びデイサービスの見学。 デイサービスでの交流・合唱・リコーダー演奏。</p>	9月20日 10月 7日 10月14日 10月31日 計 4回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
救命救急講座	<p><目的> 応急救護、AEDの使用方法を学ぶ。 (①乳幼児向け ②成人向け)</p> <p><内容> 東富岡消防出張所の職員を講師に招き、応急救護やAEDの使用方法を学ぶ。</p>	9月28日 10月13日 計2回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
障がい者グランドゴルフ大会	<p><目的> グランドゴルフを通して障害者と地域住民の交流を図る。 障害者に対する理解・普及啓発を行う。</p> <p><内容> 障害者と地域住民でペアを組み、一緒にホールを回る。</p> <p><共催> 横浜市緑の協会</p>	10月28日 計 1回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
わらべ歌&お悩み相談	<p><目的> 就園前の歩ける幼児とその親を対象に、わらべ歌や手遊びを通してふれあいを促す。 同世代の子供を持つ親同士の交流を図る。</p> <p><内容> ちゃいれっく並木二丁目保育室の保育士を招き、わらべ歌や手遊びを楽しむ。 活動を行いながら、親子と講師との交流を図る。</p> <p><共催> ちゃいれっく並木二丁目保育室</p>	11月 9日 計 1回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
パラリンピック銀メダリストによる講演会	<p><目的> 障がいについての理解を深める。</p> <p><内容> 並木第一小学校全校生徒と地域住民を対象に、出前講座としてパラリンピック銀メダリスト上原大輔氏の講演会。 講座名「夢を叶えるために大切なこと」</p>	12月13日 9:30~10:00 10:35~11:20 計 1回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
クリスマス会	<p><目的> 就園前の歩ける幼児と保護者を対象に、音楽を通してふれあいを促す。 同世代の子供を持つ親同士の交流を図る。</p> <p><内容> ちゃいれっく並木二丁目保育室の講師を招き、クリスマスソングを歌ったり、工作をして楽しむ。</p> <p><共催> ちゃいれっく並木二丁目保育室</p>	12月17日 計 1回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
クリスマスコンサート	<p><目的> クリスマスの雰囲気を感じるコンサートを開催し、地域の方々と楽しいひと時を過ごす。 消防隊員の話聞くことで、防火の意識を高める。</p> <p><内容> 横浜市消防音楽隊によるクリスマスコンサート。 消防隊員より防火の意識を高めるための話をして頂く。</p> <p><共催> 富岡並木地区センター</p>	12月23日 計 1回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
富岡東中学校 職業体験学習	<p><目的> 実際の施設等での体験・学習を通し、広くおもいやりの気持ちを養い「共に生きる」大切さを学ぶ</p> <p><内容> ケアプラザの説明と施設での職業体験</p>	1月26日 計 1回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
金沢病院 出張医療講座	<p><目的> 病気の知識を身につけ、予防や早期発見につなげ、健康維持に役立てて頂く。</p> <p><内容> 金沢病院の医師を講師に招き、医療講座を行う。</p>	9月29日 1月27日 計2回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
並木中学校 福祉体験学習	<p><目的> 実際の施設等での体験・学習を通し、広くおもいやりの気持ちを養い「共に生きる」大切さを学ぶ</p> <p><内容> ケアプラザの説明と施設での職業体験 高齢者との交流、レクリエーションの補助</p>	2月 2日 2月 3日 計 2回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
東風祭	<p><目的> 地域で活動する団体と共に事業を行い交流を図る。 ケアプラザの周知を図る。</p> <p><内容> 地域の団体による演奏や、模擬店の出店（自治会町内会・地域団体・ケアプラザ）</p>	3月12日 計 1回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
とみにスリーA サロン活動支援	<p><目的> サロン立ち上げを目指し地区社協役員と協働にて企画。ボランティアメンバーにてリーダー部を立ち上げ、サロン運営が順調に行えるようサポートするとともに、参加者との交流から地域情報把握の場として活用していく。</p> <p><内容> スリーA サロンの運営に関する助言。物品の貸出し。地域住民のニーズ把握をした。</p>	毎月1回 （第3火曜日） 計 12回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
じゅぴのえんがわ出張講座	<p><目的> 古民家を利用した多世代交流場所「ジュピのえんがわ」にて、介護予防普及啓発・ボランティア育成・地域のニーズの把握を目的として事業を実施。地域資源の活用と後方支援をしていく。</p> <p><内容> 健康福祉相談・福祉用具体験・補聴器について・協力医のミニ講話・虐待予防・消費者被害について・栄養・口腔等の講座を行った。</p>	<p>毎月1回 (12月は除く)</p> <p>計 11回</p>

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
スリーA並木の風 (元気づくりステーション事業)	<p><目的> 平成27年5月から元気づくりステーションとして活動開始。平成28年4月～9月は自主移行期、10月から自主活動期となる。サロン運営が順調に行われるよう区役所と協力しながら支援していく。</p> <p><内容> スリーA ゲーム・レクリエーション・お茶会</p>	<p>毎月1回 (第2木曜日)</p> <p>計 12回</p>

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
たんぼぼの会 「消費者被害防止啓発講座」	<p><目的> たんぼぼの会会員の方が住んでいる地域にも「オレオレ詐欺」などの不審な電話がかかってくることもあり、被害に遭わないよう最新の手口や断り方を知っていただく。</p> <p><内容> 消費者教育研究会の方に講師を依頼し、クイズや寸劇を交えて解り易く説明し、最新の手口や被害に遭わないたねにはどうすればよいかを話してもらった。</p>	<p>6月8日</p> <p>計 1回</p>

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
ほのぼの出張相談	<p><目的> 地域住民や地区社協やボランティア等関係機関との連携と包括事業等の周知を行う。</p> <p><内容> 血圧測定・福祉保健相談・事業等の周知・情報交換</p>	<p>毎月1回 (第3木曜日)</p>

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
介護者の集い 「おしゃべりルーム」	<p><目的> 日頃感じている介護の不安や悩みを話しながら不安軽減と参加者同士のネットワーク作りを目標にする。また、参加者から話を聞くことで、地域住民が抱える課題や実態把握にもつながる。</p> <p><内容> 協力機関「こころの電話」からスタッフを1名派遣していただき、包括職員とともに参加者の話を傾聴した。介護者の介護不安や悩みを軽減するための情報提供や、同じ不安や悩みを持っている方々で情報共有することで、不安が解消できるような気軽に話が出来場所を提供した。</p>	<p>毎月1回 (第4土曜日)</p> <p>計 12回</p>

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
出張健康福祉相談	<p><目的> 地域での祭りやイベントに出向き、健康福祉相談を通して地域住民との顔の見える関係づくり、ニーズ把握、健康増進支援を行う。</p> <p><内容> 健康チェック、福祉保健相談後の指導・助言・情報提供をした。</p>	7月16日 7月30日 9月22日 11月6日 3月12日 計 5回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
さくら並木の会	<p><目的> 横浜市主催の脳力向上プログラム参加者による自主グループ。メンバーが並木エリアの高齢者であることから、並木地域ケアプラザと共催して、情報提供やミニ講話を行い、メンバーが自立した生活を継続できるよう支援する。</p> <p><内容> 薬の管理と低栄養予防</p>	8月26日 計 1回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
いきいき！充実！暮らしのススメ	<p><目的> 横浜市大看護学部学生の実習協力を兼ねた講座。高齢者の個別性に応じた趣味・役割の提案方法の開発。地域高齢者を対象とし、アクティビティの提案を行うためにフローチャートが有用であるかを評価する。また口腔機能向上についての講話で、介護予防の普及啓発を行った。</p> <p><内容> フローチャートと質問紙による評価 口腔機能向上についての講話</p>	8月4日 計 1回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
チェア・ヨガ講座	<p><目的> ヨガは体調に合わせて実施が可能であり、生活に取り入れやすいと考えられる。また、精神状態を改善する効果も示唆されていることから抑うつ予防も期待できる。在宅高齢者でもヨガを継続することが可能か検証し、今後の健康づくりに活用する。</p> <p><内容> 横浜市大医学部予防医学教室との共催で、虚弱高齢者を対象とした健康づくり講座を行った。 椅子に座って出来るヨガの実施。 ヨガのDVDを3週間貸出し、アンケート実施する。</p>	8月26日 9月16日 計 2回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
薬の基礎知識とサプリメントのお話し	<p><目的> 高齢になると服薬管理が出来なくなることも多いことから、薬についての基礎知識と薬局との付き合い方、薬手帳の重要性について知ってもらい健康維持に繋げる。</p> <p><内容> 薬の正しい飲み方・サプリメントについて・薬局の活用方法・薬手帳の役割について</p>	8月23日 計 1回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
健康づくり講座 それダメ！健康 づくりの嘘？ホ ント？	<p><目的> ウォーキング・ラジオ体操を実施しているだけでは筋肉は 増えないことを周知し、筋トレを運動習慣に取り入れても らい、ロコモ予防に役立てる。</p> <p><内容> 概ね60歳以上を対象。正しい筋トレの仕方についての講演 とスクワットの実践。</p>	10月3日 計 1回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
落語de学ぶ 成年後見制度	<p><目的> 地域住民に対して成年後見制度の普及啓発と理解を深めて いただき、必要な時に利用できるように支援していく。</p> <p><内容> 落語家と司法書士の2名に講師依頼し、落語の話と後見制度 の講座の2部構成で行う。</p>	11月24日 計 1回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
やさしく触れる と介護は変わる 癒しのタッチケ ア	<p><目的> お互い触れ合うことで絆を確かめ合う。 心と体を癒すためのタッチケアを習得することで、介護を している方の虐待予防につなげた。</p> <p><内容> 参加者がペアになり、タッチケアの体験を行う。また、触 れることの効果の講義とワークを行った。</p>	3月25日 計 1回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
薬剤師とケアマ ネジャーの情報 交換会	<p><目的> 薬剤師とケアマネジャーが相互理解を図り、より良い連 携を取るにはどうしたらよいかを検討する。</p> <p><内容> 主任ケアマネ部会と薬剤師会との共催で、連携事例の発表 とグループワークによる服薬状況・薬剤管理など薬に関す る情報や意見交換をした。</p>	9月15日 計 1回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
新任ケアマネ ジャー研修	<p><目的> 新任ケアマネジャー（2年未満）と就労中のケアマネジャー 希望者を対象にスキルアップを図る。新人ケアマネジャー が相談しやすい関係をつくる。</p> <p><内容> 1日目：「一般行政サービス」「訪問歯科導入について」 「地域包括支援センターの活用」 2日目：「権利擁護・成年後見制度の紹介」「在宅リハビリ テーションセンターの利用について」 3日目：「ケアマネジメントの視点と活用について」</p>	9月15日 11月11日 2月16日 計 3回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
ホワイトボード ケース会議研修 会（個人レベル 地域ケア会議）	<p><目的> 事例検討に効果的なカンファレンス手法であるホワイトボードケース会議の進行技術を学び、練習することで多職種連携をはじめとする地域包括ケアを推進する。</p> <p><内容> 株式会社ひとまちにてホワイトボード・ミーティング認定講師に依頼をし、個別地域ケア会議をホワイトボードケース会議にて行った。ホワイトボードケース会議を実際の事例で体験し、ファシリテーション技術を学び効果的な支援に繋げていく。</p>	8月9日 計 1回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
北部ブロック事 例検討会	<p><目的> 事例検討を通してアセスメント技術等学び日常の業務に活かせるようになる。また、ケアマネジャー同士の連携を図り相談しやすい環境をつくる。</p> <p><内容> ケアマネジャーより事例を提出してもらい、ホワイトボードケース会議のフレームを用いて参加者全員で検討した。</p>	10月28日 3月30日 計 2回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
主任ケアマネ ジャー・ネット ワーク	<p><目的> 主任ケアマネジャー同士や包括との連携強化や相談しやすい環境をつくり、金沢区の福祉基盤の構築と他職種の連携が出来るようにする。</p> <p><内容> 居宅主マネと包括主マネが同じ立場同士で業務内容での困り事や相談ごとを話し合える機会をつくった。研修や業務の中で必要なケアマネジメントの支援にスーパービジョンの要素を含んだカンファレンス方式の指導用研修を行う。</p>	5月17日 9月20日 2月13日 計 3回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
地域ケア会議 （包括レベル）	<p><目的> 地域の支え合いの会との情報交換。 この地域に必要なようになってきている支援について、現状を共有することで課題抽出し、今後の地域づくりについて考えるきっかけになるように働きかける。</p> <p><内容> 包括に相談があった方をマッピングにし、その他参加者が気になる方をマップに落として見える化をし、情報共有と今後検討していく課題の抽出を行った。</p>	3月28日 計 1回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
民児協とケアマ ネジャーとの交 流会	<p><目的> 民生委員とケアマネジャーが連携し、利用者の支援に役立てる。</p> <p><内容> 総合事業の説明と民生委員とケアマネジャーの紹介、交流会を行った。</p>	8月26日 計 1回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
地域包括・病院 連絡会	<p><目的> 医療機関・区役所・地域包括支援センターなどの職種間の業務連携が進めば、地域の方々にもより住み慣れた地域で安心した生活が送れることに繋がる。 地域連携に関わるスタッフを対象とし、地域の医療・福祉関係間の情報交換や勉強会・講演会の場とする。</p> <p><内容> 「連携ハンドブックの紹介」「介護申請時のマイナンバーの取り扱い」「医科と歯科の連携」についての情報提供。 「身寄りのない独居高齢者の支援・対応・連携について」をテーマにグループワークを行った。</p>	<p>3月17日</p> <p>計 1回</p>

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
北部在宅医療連 絡会	<p><目的> 在宅に関わる医療関係者とケアマネジャーとの連携を図り地域の状況を把握しともに理解を深めることで、住み慣れた地域で最後まで暮らすことができるようにする。</p> <p><内容> 在宅医療関係者とケアマネジャーの顔合わせを継続的に行う。課題を共通認識し、どのようなアプローチが出来るか一緒に考え、普段から連携が密に出来るようにした。</p>	<p>6月15日</p> <p>1月25日</p> <p>計 2回</p>

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
ケアマネ・カ フェ「アフタ ヌーン・カ フェ」	<p><目的> ケアマネジャーへ行政等の情報提供をすることで日常の業務（利用者支援）に役立ててもらおう。ケアマネジャー同士や包括との連携強化に繋がり相談しやすい環境をつくる。</p> <p><内容> 地域や行政、研修案内などのチラシやパンフレットの提供。休憩など気軽に立ち寄れる場所の提供・相談対応をした。</p>	<p>7月21日</p> <p>11月25日</p> <p>計 2回</p>

平成28年度 自主事業収支報告書

事業名	①主な対象	自主事業予算額					
	②延べ参加人数	総経費	収入		支出		
	③一人当たり参加費		指定管理料	参加費	講師謝金	材料費	その他
歌のサロン	地域の方	10,000	10,000	0	10,000	0	0
	673名						
	無料						
子育てサロン「くるりん」	未就園児の親子	4,692	4,692	0	0	0	4,692
	274名						
	無料						
障がい者余暇支援 「太陽の森」	知的障がい者	133,263	102,563	30,700	27,000	81,198	25,065
	310名						
	200円～500円						
午後の音楽会	地域の方	39,628	39,628	0	20,000	0	19,628
	695名						
	無料						
お楽しみサロン	地域の方	37,836	37,836	0	6,000	0	31,836
	240名						
	無料						
子育てサポートシステム 説明会	子育て中の親子	0	0	0	0	0	0
	12名						
	無料						
学校と福祉施設の連絡会	並木CP・富岡東CPエリアの 保育園・学校・福祉施設	0	0	0	0	0	0
	21名						
	無料						
音楽体操	未就園児と保護者	0	0	0	0	0	0
	31名						
	無料						
ボランティア感謝会	H27年度にケアプラザでボラン ティア活動をされた方	77,119	72,919	4,200	0	70,000	7,119
	52名						
	無料(職員のみ300円)						
並木中央小学校 3年生福祉学習	並木中央小学校3年生	0	0	0	0	0	0
	54名						
	無料						
障がい児余暇支援 「サマーフレンド」	障がい児	21,681	17,681	4,000	7,000	13,727	954
	20名						
	1000円(対象者のみ)						
夏休み親子遊び	3～6才のお子様と保護 者	1,080	1,080	0	0	1,080	0
	28名						
	無料						
障がい者余暇支援事業 「楽しいスポーツをしよう」	障がい者	5,000	5,000	0	0	0	5,000
	18名						
	無料						
防犯講座	地域の方	0	0	0	0	0	0
	16名						
	無料						

平成28年度 自主事業収支報告書

並木中央小学校 4年生福祉体験学習	並木中央小学校 4年生							
	175名	0	0	0	0	0	0	
	無料							
救命救急講座	地域の方							
	39名	0	0	0	0	0	0	
	無料							
金沢病院出張医療講座 「腰・肩の痛み～予防と治療～」	地域の方							
	40名	0	0	0	0	0	0	
	無料							
障がい者のための グランドゴルフ大会	障がい者							
	35名	7,784	7,784	0	0	0	7,784	
	無料							
わらべ歌&育児相談 (子育ての悩み話しちゃおう!)	6か月～1才のお子様と 保護者							
	11名	0	0	0	0	0	0	
	無料							
パラリンピック銀メダリスト による講演会	小学生・地域の方							
	410名	50,000	50,000	0	50,000	0	0	
	無料							
クリスマス会	1才～就園前のお子様 と保護者							
	15名	10,040	10,040	0	0	3,042	6,998	
	無料							
クリスマスコンサート	地域の方							
	200名	0	0	0	0	0	0	
	無料							
富岡東中学校職業体験	富岡東中学校2年生							
	3名	0	0	0	0	0	0	
	無料							
金沢病院出張医療講座 「座ってできる腰痛・膝痛予防」	地域の方							
	34名	0	0	0	0	0	0	
	無料							
並木中学校福祉体験	並木中学校1年生							
	6名	0	0	0	0	0	0	
	無料							
東風祭	地域の方							
	439名	40,130	11,330	28,800	0	30,434	9,696	
	無料							
とみにスリーA サロン活動支援	地域の方							
	223名	0	0	0	0	0	0	
	無料							
じゅぴのえんがわ出張講座	地域の方							
	95名	3,510	3,510	0	0	0	3,510	
	無料							
スリーA 並木の風 (元気づくりステーション)	地域の方							
	236名	0	0	0	0	0	0	
	無料							

平成28年度 自主事業収支報告書

たんぽぽの会 消費者被害防止啓発講座	高齢者							
	29名	0	0	0	0	0	0	
	無料							
ほのぼの出張相談	地域の方							
	44名	0	0	0	0	0	0	
	無料							
介護者の集い 「おしゃべりルーム」	地域の方							
	44名	23,715	23,715	0	12,000	0	11,715	
	無料							
出張健康福祉相談	地域の方							
	254名	204	204	0	0	0	204	
	無料							
さくら並木の会	地域の方							
	9名	0	0	0	0	0	0	
	無料							
いきいき！充実！ 暮らしのススメ	高齢者							
	18名	0	0	0	0	0	0	
	無料							
チェア・ヨガ講座	高齢者							
	18名	3,640	3,640	0	0	0	3,640	
	無料							
薬の基礎知識と サプリメントのお話し	高齢者							
	19名	0	0	0	0	0	0	
	無料							
健康づくり講座 それダメ！健康づくりの嘘？ホント？	高齢者							
	41名	0	0	0	0	0	0	
	無料							
落語de学ぶ 成年後見制度	地域の方							
	43名	60,000	60,000	0	60,000	0	0	
	無料							
やさしく触れると介護は変わる 癒しのタッチケア	地域の方							
	25名	17,872	17,872	0	15,000	2,440	432	
	無料							
薬剤師とケアマネジャーの 情報交換会	薬剤師 介護支援専門員							
	59名	0	0	0	0	0	0	
	無料							
新任ケアマネジャー研修	介護支援専門員							
	74名	0	0	0	0	0	0	
	無料							
ホワイトボードケース会議研修会 (個人レベル地域ケア会議)	支援者関係機関							
	20名	80,380	80,380	0	80,000	0	380	
	無料							
北部ブロック事例検討会	介護支援専門員							
	23名	0	0	0	0	0	0	
	無料							

平成28年度 自主事業収支報告書

主任ケアマネジャー・ネットワーク	介護支援専門員						
	54名	0	0	0	0	0	0
	無料						
地域ケア会議(包括レベル)	地域の方						
	12名	1,894	1,894	0	0	0	1,894
	無料						
民児協と ケアマネジャーとの交流会	民生委員 介護支援専門員						
	50名	1,809	1,809	0	0	0	1,809
	無料						
地域包括・病院連絡会	医療福祉関係者						
	41名	0	0	0	0	0	0
	無料						
北部在宅医療連絡会	医療関係者 介護支援専門員						
	98名	1,970	1,970	0	0	0	1,970
	無料						
ケアマネ・カフェ 「アフタヌーン・カフェ」	介護支援専門員						
	18名	899	899	0	0	0	899
	無料						
		634,146	566,446	67,700	287,000	201,921	145,225

事業ごとに別紙に記載してください。